

令和8年5月24日執行 野田市議会議員一般選挙公報

野田市選挙管理委員会

働いて働いて働きます！ 野口かずぎが進める5つの政策

- 1.【都市基盤】つながる野田、スムーズな交通**
テーマ：移動の自由の確立と、生活インフラの格差の解消
- 2.【子育て・教育】家計の負担軽減と最先端の学び**
テーマ：給食無償化の完全実施と、GIGAスクール構想の深化
- 3.【地域活性】空き家・空き農地を「宝」へ**
テーマ：地域の資源を「負の遺産」から「新たな付加価値」へ転換する
- 4.【行政のデジタル化】スマートな暮らしと持続可能な市政**
テーマ：デジタルで市民の負担を減らし、持続可能な行政へ
- 5.【共生・福祉】ベトナムも取り残さない**
テーマ：家族（ペット）との安心と、ケアの担い手を守る

※詳しい政策の内容はホームページをご覧ください。

野口かずぎプロフィール

1998年(平成10年)野田市生まれ(27歳)

■ 学歴	2005年 野田市立福田保育所 卒	2011年 野田市立七光小学校 卒	2014年 野田市立北部中学校 卒	2017年 埼玉県立庄和高等学校 卒	2021年 千葉商科大学国際教養学部 卒
■ 職歴	2005年 野田市立福田保育所 卒	2005年 野田市立七光小学校 卒	2005年 野田市立北部中学校 卒	2005年 野田市立庄和高等学校 卒	2005年 野田市立福田保育所 卒

38歳、覚悟と決意。5つの政策

豊かな自然、穏やかな住環境を次世代へ
自然と生活が調和する街を目指し、住環境保全のルールを整備
市の特色である安心安全な住環境を守るため、無秩序な開発には明確なルールを
設け、子どもから高齢者の高齢者や障害者の移動、歩行の安全を確保します。

1. 行きたい時に、行きたい場所へ交通アクセスを
まちの魅力を高める。AIやデジタル技術を活用し、交通アクセスを
まちの魅力を高める。AIやデジタル技術を活用し、交通アクセスを

2. 時代に合った、新しいごみ行政
ごみ資源の循環を促進し、環境にやさしいまちづくりを実現する街
ごみ資源の循環を促進し、環境にやさしいまちづくりを実現する街

3. 全ての現役世代が健全に働ける労働環境へ
野田で働く全ての人を支える第三者的機関の設置
野田で働く全ての人を支える第三者的機関の設置

4. 見える情報、開かれた野田市へ
行政の透明性を高め、市民の理解と協力を促す。野田市の未来を
行政の透明性を高め、市民の理解と協力を促す。野田市の未来を

5. 野田育ち38年 元野田市役所職員12年 再生の道

1988年4月24日生まれ
野田聖徳幼稚園、野田市立二ツ塚小学校、
野田市立北部中学校、野田市立福田保育所
野田聖徳幼稚園、野田市立二ツ塚小学校、
野田市立北部中学校、野田市立福田保育所

今こそ！人・モノ・お金が集まるまちへ

このままだと
1 経済活動の低迷
2 税収の低下
3 行政サービスの低下に
つながります。

野田市の人口は年々
微減しています。

だから 谷口早苗は
野田市をこうしたい！

若い人が住みたい野田市
1 子育て支援
2 学力向上
3 若者が住みたい野田市

経済効果
1 企業誘致
2 働く人へのケア
3 楽しいイベント

高齢者・障がい者・ペットを飼う人・みんなが支えられる野田市へ

地域に寄り添う若い力 聞く・動く・変える、野田を前へ。

指定ごみ袋の
記名式廃止
各世帯のプライバシーにも関わるごみ袋。
記名式廃止でより安心な生活へ。

東京直結鉄道の
促進
地域の若者が長年促進運動を続けてきた
地域プロジェクトの着実な推進を。

駅前
にお店が増えるまちへ
「人が集まり、滞在し、消費し、また来たく
なる」駅前が野田市の活性化を。

より安全な
道路へ
デコボコの悪い安心して歩ける道路へ。
(白線、カーブミラーの修繕も含む)

介護人材の
拡充
介護難民ゼロ野田の実現へ、人生の先
輩方が安心して暮らせる環境を整備。

子ども医療費
完全無償化
完全無償化で、「子どもの健康・家庭の安心・
社会の将来」を同時にサポート。

おむつ定期便の
実施
赤ちゃんのおむつは必ず必要な消耗品。
子育て世帯の経済的負担を軽減。

現職市議
2期目の挑戦

1994(H6)年7月18日生。蟹、A型 / 上花輪新町在住 /
帝京大学経済学部経営学科 卒業 / 情報通信サービス事業会社
元社員 / 2022年市議選 初当選(3位、2,249票)
好きな食べ物は：茶碗蒸し、枝豆、醤油アイス
趣味：野球観戦、読書、カラオケ
特技：短距離走(高校時代の50mタイムは6秒2)

栗原もとき

暮らしを守り未来を創る 重点政策

子育て → 負担軽減と学び会を充実した教育
給食無償化とオーガニック給食・給食等補助・金融英語教育強化

農工商 → 農工商業を守り続ける構造へ大転換
ふるさと納税改革・ブランド化とスマート農業・中小企業支援

住環境 → 命と暮らしの不安を著実に取り除く
小児医療強化・救急搬送体制強化・介護人材増強と体制強化

外国人 → 負担を減らし分別の秩序を立直す
資源ごみ回収減額・記名式廃止後の分別の分別を不正投棄対策

市民要請達成率
81件

45件 達成

12年 達成

12年 達成

12年 達成

川崎たかし

世代をつなぐ
まちづくり

●川崎貴志 PROFILE
鹿児島県出身。昭和38年6月15日生まれ
鹿児島県立鹿児島中央高等学校卒業
東京理科大学工学部建築学卒業
4年半のサラリーマン生活の後、寺子屋運営を開始
妻・一子・二男の五人家族

●実績表 政策実現数
子育て支援 45件 達成
農工商業 12件 達成
住環境 12件 達成
外国人 81件 達成

●自治体DXの推進
デジタル化を推進し、市民の利便性を高める。野田市の未来を
デジタル化を推進し、市民の利便性を高める。野田市の未来を

子どもたちに夢と希望を

安全・安心に生活できる まちづくりを
子どもたちに夢と希望の持てる
全力で市政に届けます

- 子どもが安心して集える居場所の創出
こども館・児童館・公園を整備し子ども達の居場所を確保します
- 安心・安全な地域環境づくりを推進します
安全カメラ・LED街灯の増設と維持管理支援
- 災害に強いまちづくり
情報伝達・地域防災体制の強化
- 充実した子育て支援
安心して育児できる支援体制の充実
- 夢や希望を持ち続け、いきいきと活動できるまちづくり
健康・文化・福祉・スポーツの振興に努めます
- 交通網の整備
都市計画道路・今上野崎線の早期完成
千葉北西連絡道路の早期具現化

1977年(昭和52年)5月7日野田市山崎に生まれる(49歳)
主な役職
南部地区子ども会育成連絡協議会事務局員・西新田自治会事務局
趣味 ゴルフ・筋トレ・盆栽
妻、1男1女と野田市山崎在住

ずっと住み続けたい 野田市をめざして

経験を活かします

確かな
経験を
市政へ!

これまでの建築士としての
設計や都市計画、また
民生委員児童委員としての
確かな経験と実績を活か
し、さらに市議2期8年
の経験に「ずっと住み
続けたいまち」をめざ
して活動します。

hamada-yuji.com
はまた勇次

プロフィール
昭和31年4月7日生まれ
野田市立南部小学校・南部中学校卒業
千葉県立柏高校卒業
東京電機大学工学部建築学科卒業
徳信建設(株)勤務 10年
(株)南口建築設計事務所勤務 5年
(有)建築研究所設立・現在に至る 31年
一級建築士・一級建築施工管理士
公職(公職履歴)

野田市議会議員 2期8年
建設委員会副委員長
文教福祉委員会副委員長
環境経済委員会委員長
民生委員児童委員 14年
野田市第4地区(南部)民生委員児童委員協議会 会長
野田市民生委員児童委員協議会理事 副会長
南部第2地区社会福祉協議会 事務局長
千葉県東部消防指導員 野田保健所地区協議会 会長
野田市立山崎小学校評議員 10年(継続)
(一社)千葉県建築士会 野田支部支部長

誠実な行動で未来にフォーカス

公明党の実績

- 子ども医療費助成高校3年生まで拡大
子育て世代の保護者の要望を受け、これまでの中学校3年生までの
助成であった医療費助成を令和6年8月から高校3年生まで
拡大推進
- 带状疱疹ワクチンの接種費用助成
国の定期接種に申し、まず65歳以上の高齢者を5歳刻みにて
今後5年間ワクチン接種費用の助成を推進
- 自販機の売り上げで防犯カメラ設置
飲料水の自動販売機の売り上げで、防犯カメラの設置をする制度
を導入

小林くにのりのビジョン

★「安全・安心」のまちづくりの推進
◎災害時の新しい避難所の確保と運営体制の整備

★「輝く未来」へ子育て支援・学校教育の充実
◎野田市子ども未来教室の円滑な運営と学習内容の充実

★ぬくもりのある福祉の充実
◎高齢者ケア充実政策で認知症予防対策推進

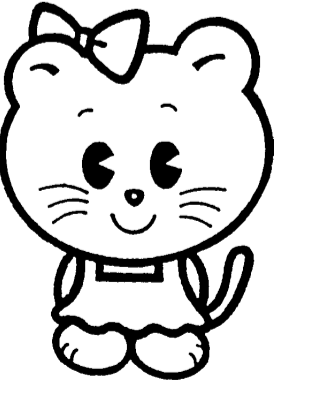
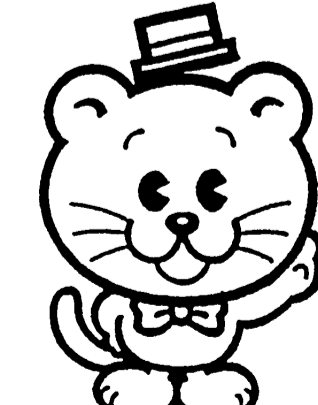
★自然と人間が共生する持続可能なまちづくり
◎自然と共生を目指す生物多様性の街づくりを推進

★地域社会の利便性向上
◎交通不便地域対策として高齢者施設送迎車利用と
ライドシェアの導入

Profile
★生年月日
昭和56年10月生まれ
★家族・妻、3男、1女、弟
★学歴・千葉大学経済学部
情報通信学卒業
★職歴・プロカメラマン
小学時代の卒業アルバム
制作・撮影に携わり、
年間撮影数10万枚
学校のキャリア教育講師
として講演多数

投票日 5月24日(日)

午前7時から 午後8時まで



備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま、縮小して印刷したものです。

令和8年5月24日執行 野田市議会議員一般選挙公報

野田市選挙管理委員会

堅実な実行力!

7つのお約束

1. 子育て環境・高齢者・障がい者福祉の充実
2. 安全で安心な災害に強い街づくりの推進
3. 学力向上・教育環境の充実・青少年健全育成
4. 都市基盤整備の推進・地下鉄8号線の早期実現・商工業の活性化
5. スポーツ振興と施設整備・伝統文化の継承と保存
6. 自然再生と生物多様性の推進・農業活性化・集排水整備の推進
7. 行政改革・議会の活性化

プロフィール
野田市議会議員(2期)
議会運営委員/予算決算審査特別委員/建設委員長
環境経済委員/都市計画審議委員/広報委員/監査委員

- ▼経歴
- 野田市清水生まれ 清水小学校を卒業する会長/青少年指導員連絡協議会 副会長
 - 野田市立中央小学校卒業 78中央フットボールクラブ代表/野田色彩研究研究会 会長
 - 野田市立第一中学校卒業 野田会(野田神保町会発起人) 監査役/野田交通安全協会 交通指導員
 - 日本大学習志野高等学校卒業 清水八幡神社奉賛会 常任理事/愛宕神社氏子会 役員/野田市本町会 役員
 - 野田市役所(36年勤務) 野田ライオンズクラブ 副会長/野田商工会議所 会長/良馬男会 副会長
 - 行政書士 西武台中野中学校・高等学校 保護者会長/野田市立清水小学校PTA会長
 - 会社員 野田市立第一中学校PTA 役員/城西大学保護者会千葉支部 顧問



無所属
木村 きんいち

4年間の経験を次の4年間に生かす!

大好きな野田のためにもっと役に立ちたい、力になりたい!

まだまだやり残したことがある!

市長のみなさんの一番身近な市議会議員になりたいと思い4年間、とにかく毎日市役所に通い、教員生活43年間の経験を生かして、活動を続けてきました。無所属、一人会派だからこそできる、スピードや柔軟性に富んだ活動ができるかと確信しています。

金木が考えている次の4年間の5つの挑戦!

- ・野田市をもっともっと活気ある街に!
三方を河川に囲まれ、自然と文化が融合した「魅力あるまち・野田市」を色々な面からアピールしてもっと活気のある野田市に!
- ・子供たちやお年寄りに優しい街作り!
困った時にはお互い様、困ってなくてもお互い様、地域の子どもたちやお年寄り大切に、それぞれの自治会が優しい街作りの主役!
- ・永く住み続けたいまち「ふるさと野田」に!
ポイ捨てをなくし、千葉県で一番きれいな街に! 永く住み続けたい野田市に!
- ・「健康スポーツ文化都市宣言」を宣言倒れにしない!
陸上競技場の再整備、室内温水プールの早期着工、サイクリングロード利根川ルートを整備を目指し努力します!
- ・安心して子育てできる野田市に!
夜間・休日の小児科の救急医療体制を整備して、市内で自己完結できる街に!



無所属
金木 祐輔

69

つなげるつながる まちづくり 暮らしの「声」で市政を変える!

- ・住み慣れた地域で、暮らししていくために高齢者や障がい者の移動手段の確保、地域で暮らすために介護サービスの確保、子どもたちの育つ環境を保障する。子育ての質を向上させ、公教育の現場(福祉)の視点を。
- ・自然環境の保全と持続可能な農業への支援を。緑豊かな野田市の自然を守り、学校給食に地産地消や有機農産物を取り入れ連携を図る。国に対して農業政策の充実を求める。
- ・地域から平和と人権を守る。憲法を守り、平和教育をすすめる。東海客運・原発の再稼働に反対。
- ・公共施設の更新等の情報をわかりやすく。

プロフィール
埼玉県坂戸市生まれ・埼玉県立衛生短期大学卒業後、川越市の保育園に7年勤務・活力総合研究所で企業の社員教育や専門学校講師を務める。野田市山崎に転居。子どもへの暴力防止活動に取り組み。市議4期



無所属
小室 みえし

66歳

野田の魅力で 移住・定住促進

- 歴史、文化、自然、スポーツなど魅力PR
- 空き家を「移住体験住宅」として貸出
- 旧公共施設や空き校舎をシェアオフィスとして活用
- 子育て移住応援プロジェクトの開設

子育て教育環境の充実

- 保育所待機児童ゼロの継続と質の向上
- 妊娠～出産～育児の切れ目ない・経済支援
- 土曜授業廃止に伴う子ども未来塾の活用で学力向上
- ALT授業の拡大で英語力の向上

高齢者生活環境の充実

- 免許返納に寄り添った運行の基本見直しとデマンド交通の本格導入
- 介護人材不足の対策と支援強化
- 孤独にさせない居場所づくりと健康づくり支援の充実
- 関宿スポーツパークのフル活用

道路交通網の整備

- 生活道路修繕整備の強化
- 東京直結鉄道(八潮～野田市間)の早期実現
- 千葉北西連絡道路の早期実現

強い農業の確保

- 新たな堆肥センターの早期実現
- 遊休農地の活用と未整備農地地区の圃場整備
- 意欲的な農業者へ市独自の補助事業の拡充

古橋としおは みんなの声を市政へ届けます

古橋としおの経歴・活動

- | 経歴 | 主な活動 |
|----------------------------|----------------------------|
| 昭和46年3月 関宿町木間ヶ池に生まれる | 平成26年 野田市議会 文教福祉委員会 副委員長 |
| 昭和61年3月 関宿町立木間ヶ池中学校 卒業 | 平成27年 野田市議会 議会運営委員会 委員 |
| 平成元年3月 私立東武女子短期大学 卒業(ラナー部) | 平成28年 野田市議会 活性化委員会 副委員長 委員 |
| 平成5年3月 中央大学商学部経営学 卒業 | 平成28年 野田市議会 建設委員会 委員長 |
| 平成11年4月 日本通運 退社 | 平成29年 野田市議会 総務委員会 委員長 |
| 平成22年3月 株式会社建設 退社 | 平成30年 野田市議会 副議長 |
| 平成22年5月 野田市議会議員 初当選 | 令和5年 野田市議会 議会運営委員会 委員長 |
| | 令和5年6月 第59代 野田市議会 議長 |



無所属
古橋 としお

55歳

水道危機!暮らしを守る改革

野田市では下水道料金が4月から値上げ?

だから税金の使い方を直します!

将来を考えた計画性

人・モノ・お金が集まる野田へ

いま、現場復活!

力を貸して下さい!

えんどう 達也



無所属
えんどう 達也

44歳

「人」こそがまちづくりの原点 野田を強く豊かに! 人をつなぐ地域をつなぐ

誰でも安心して暮らせるやさしいまち

未来に向かって挑戦するまち

地域の宝を活かしたにぎわいあるまち

AIを活用したデジタル業務推進

予測検知DXで無駄のないインフラ投資を実施

電子回覧板などの導入がもたらす世代を超えた緩やかにつながり



無所属
竹内 みほ

70

3期12年の 確かな実績

誰もが暮らしやすい、笑顔の野田へ

1 健康・スポーツのまちづくり

2 安全・安心なまちづくり

3 子育て・教育支援のまちづくり

4 未来につながる
快適なまちづくり

連合千葉推薦
市政は
スツパカゴ!

プロフィール
1968年12月12日 千葉県野田市に生まれる
1975年 愛宕保育園 卒
1981年 関宿小学校 卒業
1984年 野田市立第一中学校 卒業
1987年 私立中央学院高等学校 卒業
1990年 キューマン株式会社 入社
2014年～野田市議会議員



立憲民主党
滝本 けいいち

野田の未来へ 出発進行!

29歳 元JR新幹線車掌 野田市初挑戦

子育て

子ども教育

医療福祉

安全

もっと安全安心に暮らしやすいまち 野田市へ
要望聞き取り件数 約1,200件 QRコードから実績をご覧ください

私も安江こうへい
全力で応援しています!



無所属
安江 こうへい

29歳

思いやり市政 にチャレンジ!!

3期12年で培った経験と実績を力に。
安心と安全を守り、誰もが暮らしやすい野田市へ。

今こそ変える。おぐらなおきの3つの重点政策

①人が集まる野田市へ

②安心して暮らせる街へ

③誰も取り残さない野田市へ

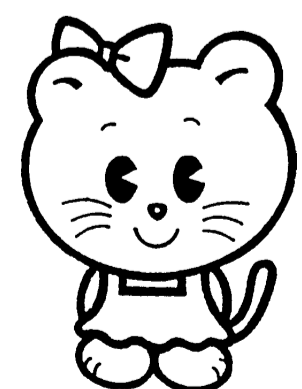
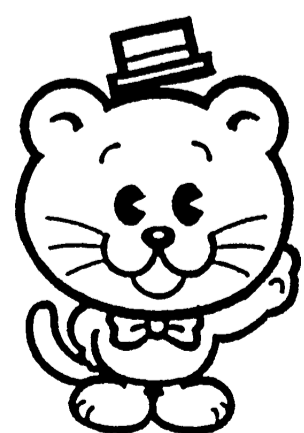
おぐらなおき プロフィール
東部中学校卒～東海大付属浦高高等学校卒～東海大学文学部卒
千葉トヨタ自動車(株)～日新火災海上保険(株)～(株)あおば総合保険設立
連合千葉推薦 野田市議会議員3期 副議長 総務委員長
建設委員会(委員長) 岸崎台在住、事務所:若名1丁目



国民民主党
おぐらなおき

投票日 5月24日(日)

午前7時から 午後8時まで



備考: この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま、縮小して印刷したものです。

